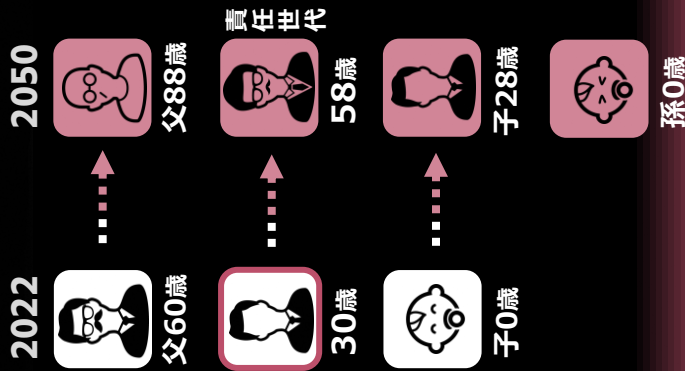




なぜ、若者か？



2050カーボンニュートラルに失敗したら、地球はどうなっている？
 「なぜあんなに何もしてくれなかったのか」と子や孫に言われないか？

“早く行きたければ一人で進め。遠くまで行きたければ皆で進め”
If you want to go fast, go alone. If you want to go far, go together.

今を変えなければ
 未来は変わらぬ。
 “環境意識が強い世代”
 “未来を生きる世代”は
 今の若者。だから、
 若者の意思が起点。
 Start 2022



“すぐにアイデアに飛びつかないこと。
 心理学的に解決策があると人は落ち着くが
 多くの場合、それは対症療法に過ぎない”

“ビジョンづくりはバックキャストで”

高校生ワークショップ #1 右脳

『10年後、若者が帰ってきたくなくなる町』
 をブロックでつくってみよう！

こどもと泳げる中海にしたい！

都会に負けない高賃金の企業が揃ってほしい

IT CITY
 らしくeスポーツカフェほしい

空き家を減らしたい



ありたい姿を描くことは楽しい。
 それが叶えばもつと楽しい。
 そして、人は楽しいところに集まってくる。

● 引き寄せの法則

これは単なる策定のための「作業」ではなく、未来を変えるアクションであることを初期段階から情報発信し、共感いただく。

● 認知革命

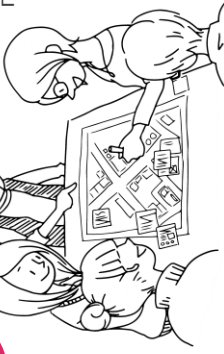
高校生 WS 1

高校生ワークショップ #2 左脳
 その町は“脱炭素×経済成長”的にGood？
 再エネ活用で相乗効果がないか探ろう！

高校生 WS 2

例えば、eスポーツカフェができると、市内のCO2排出量にどう影響する？

その店が再エネ100%電気で運営するのだからしたら、誰にどんなメリットがある？



● 自分ゴト化

チーム R

チーム D

策定委員会

